

自主貢献

あいさつは あふれる笑顔の あいことば

横浜市立錦台中学校 学校だより

発行日 平成 29 年 6 月 30 日 (金)

発行者 学校長 梅澤 薫

所在地 神奈川県西寺尾三丁目 10 番 1 号

電話 401-3644 FAX431-0244

URL <http://www.edu.city.yokohama.jp/school/jhs/nishikidai/>

育て、伸ばす

校長 梅澤 薫

多くの行事等を経験し、各学年ともしっかりとその主たる目的を達成し、次の成長への階段を順調に歩み始めた1学期が、まとめの時期となりました。毎日一緒にいると生徒の皆さんの変化には気づき難いものですが、年に何回か「成長したな」と強く感じるがあります。日々の小さな成長の積み重ねが、何かのきっかけで大きな成果に結びついた瞬間に出会った時、そのような思いを抱くののだと思っています。

今春以降、将棋の藤井四段が大いに注目されています。そして、ついに連勝の新記録を樹立したことは皆さんも承知の通りです。記録ももちろん素晴らしいですが、何といっても彼がまだ中学3年生だということに日本中が驚いているのです。「半年前の彼とは比べようもないほど成長した。全くの別人だ。」というようなコメントを、藤井四段の師匠が連勝の新記録樹立に際し、述べていました。彼は十代で伸び盛りなどともいわれていますが、年齢には関係なく彼自身が「伸びる」準備を重ね続けてきたこと、プロとなって技能に優れる先輩棋士との対局が増えたこと、そして、その結果に対して世間から注目されること、評価されることが藤井四段の今の活躍につながっていると思います。藤井四段の活躍に触れ、様々な場面で、努力（準備）し、試し、評価する（される）ことのサイクルを繰り返すことが、私たちにとっても何か成し遂げるためには必要なのではないかと改めて思うところです。まもなく夏休みを迎えますが、生徒の皆さんには自分自身を見つめ直し、次のさらなる成長の準備をお願いしたいと思っています。そして、中学生を応援する私たち大人は、中学生が努力する環境を整え、成果を確認する場を提供し、その結果について評価（激励）をしなくてはなりません。学習や部活動などの成果が見られるこの夏休み前に、改めて私たちの関わりも見直したいものです。

6月の授業参観・地区別生徒集会等では、多くの保護者・地域の皆様にご参加を頂き本当にありがとうございました。地区別生徒集会に際しては中学生と直接触れられる機会として皆様が大切にしてくださっているとのお話を多く聞き、大変うれしく思いました。「地域との連携」と言葉にするのは容易ですが、あるべき姿を定め、実績を重ねることは大変難しいことです。例年通り、地区別生徒集会をきっかけに、生徒の地域への関心が喚起されたと思います。折に触れ、地域の一員としての生徒へのご指導をよろしくお願いいたします。